



# 天上はるかに。集う我ら……顔、顔。



私が日興証券に入った五年前の日本の株式市場は、国際収支と米の出来具合によって左右されていた。国際収支が黒字になれば、株は上がり、赤字になれば株は下がる。米が豊作だと株が上がり、凶作だと当然株は下がります。今日そのようなことはなくなり、日本の市場も世界の経済の中の一つになっています。市場はいつも開放的でグローバルなのかというと、そのようなことは無い。私が最初にヨーロッパに勤務した昭和四〇年頃は、私がいくら営業をしても、ヨーロッパの人達は血のつながりのある自分たちの仲間がいないような国には、こわくてお金を出さずとはしませんでしたし、スイスの上場会社は不正をすれば、仲間の経営者から村八分にされるほどの

限られた集まりの中で活動をしてい  
たし、一頃のロンドンでは証券会社  
に口座を開くには紹介状が必要なほ  
ど閉鎖的なものでした。しかし、そ  
の市場も今はすっかりグローバルに  
なりました。  
私は来月七九歳になるが、死ぬ前  
に二つだけやってもらいたいことが  
あります。一つは秋田中学、秋田高  
校野球部が甲子園で優勝してもら  
うこと(笑)、拍手)、何となれば  
一九一四年第一回高等学校野球大会  
の準優勝校が秋田中学、先輩から  
はお前ら先輩を抜けと言われていて  
先輩を抜くとは優勝しかない、そ  
ういうことではがんばってきた訳です  
ここにおられる佐藤君は準決勝まで  
行きましたから、あと二歩というこ  
ろまで行ったわけですが、兎に角



特別講演：神崎泰雄氏（昭和25年卒）  
現日興コーポリアル証券顧問

## グローバル経済と金融

六月五日土曜日。運動会最後の全校競技、大玉送りの熱狂を背に品川駅から山手線に飛び乗った。ホテルのロビーでは同窓会の受付が着々と進んでいた。第一部が始まる。

「私は声がいいと言われるんですよ。」ゲストスピーチ神崎先輩の言葉に一気に引き付けられる参加者。さすがだ。滑舌、声の張り、テンポや間合いは実年齢より確かに一〇歳若い。もちろんスピーチも冒険物語を聴くようだった。秋田弁訛りの英語と身振り手振りでヨーロッパを土

俵に奮闘する証券マンの姿が目につかぶ。同窓会は参加者それぞれが伝記だ。時代の生き証人だ。元気な声で元気を産み出す。  
秋田からのゲストは現役の校長先生。今年は東京大学への合格者数が北海道・東北で一番だったことが報告され、学力向上への努力を印象づ

けた。また、山谷先生から英語を習ったという二〇〇五〇代が先生を囲んで盛り上がっていた。そして第二部。参加者のユニークな三分間スピーチ。「先輩が食べない分、豪華な料理がたくさん食べられますね」笑う学生。参議院選石井候補の応援、秋田でロケが豊富な韓国ドラマ「アイ

リス」のイベント紹介など話題満載。フィナーレの校歌斉唱で私の司会も終わった。  
同窓会是最良の異業種交流。だが今年の運営は初めて大赤字。私達が運んでいるのは校風という見えない大きな魂だ。次世代へ送り続けるしかない。(56年卒 佐々木菜穂子)

秋田高校  
東京同窓会

# 平成22年度定期総会開催

10年6月5日(土)



死ぬ前に秋田高校が甲子園の閉会式で優勝旗をもらうのをこの目で確かめることが一つの夢です。

東京市場をニューヨーク、ロンドンに匹敵するような市場にする、これが一番目の夢です。最近年を取ってきたものだから、知ってる人間にこの二つの夢の話が致しますと、大部分の方が、神崎さん二つ目はあきらめなさい、一番目はできるとは思わないが、まだ可能性があると言われます。

今から一五年前リー・クアンユーさんに依頼され、シンガポールの金融のお手伝いをした時に、東京の国際化をがんばってほしいと言われました。アジアの中で軍事力でも経済でも中国の優位は明白で、その上金融までが上海になつてしまつのはどうか、それを防ぐのは東京の金融市場がしっかりしてくれることであるということです。アジアの平和のためにも尽力が必要だと私は思いました。八〇年代は日本の株も上がり、銀行はその資産が世界の二〇位の中に六つも入るほど力があつたが、東京はなれませんでした。外国の会社が東京証券取引所に上場しようすると、書類は全部日本語で書くよう求められ、その様な面倒なことはできないということ、大部分の会社が上場廃止をして、東京から出て行った。日本は国際化ということ、門戸を開いたが、自分達のルール通りやれというだけではうまく行かなかつ

たのです。

最近の状況は非常に混沌としている、その理由はバランスの無さにあるのではないか。たとえば金融業界の証券化商品がある、これは確率の世界から出てきたもの、確率はデジタルの世界、アナログは排除される。しかし、飛行機の操縦席を見て下さい、そこには沢山のメーターがあるが、大部分はアナログです。人間が見た瞬間に、大体この程度と把握するにはアナログの方が適している。デジタルとアナログのバランスが必要なのです。金融というのはグローバル、科学の進歩により一層差がなくなり、障壁がなくなってきました。JPMorganの創始者が一九三〇年代のアメリカの金融危機の際に州議会に呼ばれて、何をとお金を貸すかと問われ、「キャラクター、人格です。お客様の人格を見てこの人ならば貸せると思えば貸す。」と云っております。金融というのは商品はグローバルかもしれないが、金を貸すというのはローカルなのです。えてしてこの頃のコメントーターなどはどちらかに偏っている、こんなことはあり得ないことです、やはり人間というのはバランスが必要だと思えます。加賀谷大先輩を前にして年のことを言つのは何ですが、八〇近くにもなるとかなりバランスが出てきますね、ということで私の話を終わらせていただきます。

(村山)

# 賀詞交歓会

二〇一〇年一月三〇日(土) 於：アルカディア市ヶ谷

秋田高校の校歌や応援歌が流れる中、皆さん久しぶりに見る同窓のメンバーとの再会に和気藹々とした雰囲気なか賀詞交歓会が始まりました。

最初に橋本五郎会長の新年のご挨拶がありました。挨拶の要旨は次のとおりです。

『新潟県人は自分たちで造った酒を東京に出して外に売っていま

す。秋田県人は自分たちで造った酒を自分たちで飲んでます。これでは発展しない。

民主党はマニフェストを守ることで汲々としています。

私も30年前に家内と結婚するときに約束(マニフェスト)をしました。酒は飲まない。家内に

言わせるとあなたは一滴も酒を飲まないと約束しました。それな

に今は毎晩酒を飲んでる。これはマニフェスト違反だ。これに対して私は、人間は一日として同じではない。日々進化しているのである。

私は故郷を愛している。その故郷が寂れてきている。東京に何ができるか。せめて秋田の酒を飲むことが私にできることである。

よって秋田の酒を毎日飲んでる。その何がいけないのか。と言って

いますが説得力は弱い。私の著書「範は歴史にあり」の後書きに書きましたが、当時・鈴木健次郎校長の「汝何の為に其処

## 「政権交代とこれからの政治」

賀詞交歓会 松田京平さん講演要旨

2010/1/30

二〇〇年ぶりに秋田高校の同級生と会って感動しています。

大学は北海道で、卒業してから朝日新聞社に入社しました。

私が政治に興味を持ったのは、昭和六一年の中曽根内閣の時に衆参同時選挙があった時でした。そのころは

小学生でしたが、開票速報を朝からずーと祖母と一緒に見ていました。

広島三区・宮沢喜一当選とアナウンスされました。そうしましたら祖母がいきなり拍手をしました。

祖母は宮沢喜一の大ファンでした。その時のことが忘れられませんでした。

秋田高校の一年生の時に「小説吉田学校」を読みました。政治家の権

力闘争史です。それで戦後政治の勉強をしました。そして宮沢喜一の政治家としての立場や役割が分かるよう

になりました。私は高校生でしたが宮沢喜一さんに手紙を書きました。

そうしたら本人から返事がきました。非常に感激しました。その

後も節目節目に手紙を書きました。宮沢さんは政治音痴で面倒見が悪いとよく言われていました。しかし実

際はそうではありませんでした。麻生太郎をよろしくとよく言っ

ています。麻生太郎をよろしくとよく言っ

いました。麻生太郎は私にとって最初の担当の政治家でした。

政治家はテレビや新聞でしか登場しませんのでどうしても虚像が作られてしまいます。

麻生太郎は育ちの良さがある政治家です。トイレに行くとき必ず手を洗う洗面台の周りを自分のハンカチで

ふき掃除をしていました。そんな一面のある人です。

そのため弱く見られたくないという

ことで強がっていて皆に批判を買う

はめになっています。

政治家の中で一番虚像と実像が開



でしょう。

小沢さんは私が担当して二カ月後に大連立に失敗しています。

私は人からあなたが行くところ必ず政変が起きるねと言われています。

小沢一郎が総理になれるかどうかの時

も西松建設の事件で総理になれませ

佐藤翔太さん 平成8年卒

横浜国大・学生

椎川彩香さん 平成8年卒

明治学院大学・学生

阿部信泰さん 39年卒

国際問題研究所 元外務省・

サウジアラビア

加賀谷誠一さん 17年卒

この後も多数のメッセージがありました。

明善高校の校歌斉唱  
秋田高校の校歌斉唱

皆、楽しい思い出を胸に家路に着きました。(鎌田)

んでした。そして国替えの問題が発生しました。私が離れてから民主党の幹事長に復権しました。

今年一月二日に朝日新聞社内で配置換えがあり私は民主党の担当に復帰しました。そして翌日一月三日に東京地検による小沢一郎事務所に特捜が入りました。

小沢一郎という政治家が終わるかどうかという瀬戸際です。ただ、在宅起訴されても最高裁まで争えば政治に対する影響力を保持したまま行くことができる。という考え方もあります。しかし幹事長はやめなければならぬでしょう。

鳩山由紀夫総理については、非常に優しい人という印象です。

政府専用機で海外に行く時は、鳩山総理と幸夫人は飛行機の前の方

ラップから乗ります。我々記者団は飛行機の後ろから乗ります。飛行機が上空で水平飛行になった時に鳩山総理は自ら我々記者席まで来てくださり、丁寧に色々とお話をしてくれます。海外に二度同行しましたがいずれもそのようにしてくれました。その優しさがある鳩山総理が小沢一郎を切るか。そこが問題です。

鳩山総理は決断力が弱い。施政方針演説の時に「命」という言葉を二四回使いました。その命を大事にするということは非常に良いことなのですが、政治家としてはその理念も大事ですが、その理念を実現するために政治家は何をすべきかをもっと言ってもらいたかった。この国をどのようにするのかの様な政治を行っていかのか、そちらの方が政治家としては大事だと私は思っています。

衆議院選挙では民主党は三二〇議席獲得しました。しかし票差だけを見ますと民主党は三三四万票で

自民党は二七三〇万票です。その差は六〇〇万票の差でしかありません。三〇〇の選挙区で各二万票の差しかありません。もし一万票の人が別の政党に入れたらひっくり返る数です。従って圧倒的に民主党が支持されたというのは早計だと思います。

私は二年間小沢一郎という政治家を担当してみて、言われているほど悪人ではないと思っています。ただどうしても「人は石垣人は城」で数の論理を振りかざします。中国の胡錦濤に会うために二〇〇人以上の議員を引き連れていくようなことをするのでどうしてもマスコミに嫌われてしまいます。ただ、非常に愛犬家で、以前に自民党との大連立をしようとして失敗したときに丁度愛犬が亡くなってしまい、それでブツンしてしまっただとも言われているくらいです。

今は二匹の犬を飼っているそうだが茶色い色をしている方が「チャイ」という名前だそうです。そういう半面がある上でのあの強面です。どうしても誤解を招く人です。

私は小沢一郎という政治家を担当したことは非常に良かったと思っています。またあの人の実像を知ってうれしく思っています。

……その後、秋田の現状を鑑み自分に何ができるか常々お考えになつていくこと。何とか我が秋田を活性化させたいことなどを熱く語っていただきました。

(平成3年卒 朝日新聞政治部記者)



私に会ったのは早稲田大学で、私はその時まだ学生で、彼は既に社会人になっていた。彼は非常に愛犬家で、以前に自民党との大連立をしようとして失敗したときに丁度愛犬が亡くなってしまい、それでブツンしてしまっただとも言われているくらいです。

今は二匹の犬を飼っているそうだが茶色い色をしている方が「チャイ」という名前だそうです。そういう半面がある上でのあの強面です。どうしても誤解を招く人です。

私は小沢一郎という政治家を担当したことは非常に良かったと思っています。またあの人の実像を知ってうれしく思っています。

……その後、秋田の現状を鑑み自分に何ができるか常々お考えになつていくこと。何とか我が秋田を活性化させたいことなどを熱く語っていただきました。

(平成3年卒 朝日新聞政治部記者)

## 第9回大学生と社会人の交流会

2010年1月30日(土)午後2時から大学生22人、社会人20人で第9回「大学生と社会人の交流会」が「アルカディア市ヶ谷」で開催されました。

例年は秋に開催されてきましたが、今回から東京同窓会新年賀詞交歓会との同日開催に変わりました。

鈴木香幹事(昭和51年卒)の司会のもと日本IBM人事部小玉道雄さん(昭和52年卒)の講演とそれに対する質問、その後出席の阿部信泰さん(昭和39年卒)、石坂仁さん(昭和58年卒)、山王丸和恵さん(昭和63年卒)をはじめ社会人皆さんのスピーチと続き午後4時30分ぎりぎり終了しました。大学生、社会人がその後開催の新年賀詞交歓会に場を移し、懇談をおこないました。

この交流会は、就職氷河期の平成13年に「就職懇談会」という名称で出発し、その後名称を変更して継続開催しております。その開催趣旨は、私たち東京同窓会が同窓生である大学生に対し、何かしらのお役に立ちたいということから始めたものであります。郷土を同じくする高校同窓生の各界の

先輩と交流することは、大学の同窓会での交流とは一味異なるという思いがありました。実際先輩と同じ小学校・中学校出身であったり、同じ地域に住んでいた、共通の知人がいたりということがしばしばありました。こうした縁は先輩との懇談をスムーズに進めることになります。

一方、東京同窓会としては、同窓会の存在を知っていたが将来同窓会に参加していただく期待をしておいた企画でありました。開催から約10年、最初の大学生が30歳代になりましたので過去に交流会に参加した同窓生に声をかけてその方々を中心に東京同窓会に参加していただくような方策を講じたいと考えています。

ただ現在のところ大学生時代の住所しか把握していませんので名簿作成から始めることとなります。交流会開催よりも大変ですが、地道に活動していきたいと思えます。

また交流会にたくさんの社会人の同窓生の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

(幹事 岩川作丕圖)

S40年卒

**橋本五郎**

読売新聞特別編集委員  
日テレ「ズーム・イン」  
(月)(火)コメンテーター

**二木 猛** S39年卒

(株)サーマル  
省エネルギーと環境

www.e-thermal.co.jp

S39年卒

**岩川 作丕圖**

岩川税理士事務所

TEL 03-3994-4888

S32年卒

小柳歯科クリニック  
**小柳 輝芳**

TEL 03-3394-1133

# 橋本五郎の AKITA 元気トーク

## 鷺谷澄夫先輩逝く

尊敬する大先輩が亡くなりました。栃木県宇都宮市の鷺谷病院院長、鷺谷澄夫さん。享年八十四歳。南秋田郡八郎潟町出身で、昭和十九年、旧制秋田中学を卒業、慶應大学医学部に進み、母校の講師を務めた後、外科診療所を開設し、栃木を代表する民間総合病院にしました。

鷺谷先生については、秋田魁新報の元論説委員長、渡部誠一郎さんの「二念を貫く」(秋田人文科学研究会叢書)に詳しく描かれています。鷺谷病院には大きな特徴がありました。「病気に土曜日・日曜日もない」として年中無休診療を追究したことであり、「三時間・三分(三時間待つて受診はわずか三分)」の解消です。そのため、栃木県で最初にMRIを入れるなど最新鋭の医療・検査機器を積極的に導入しました。

病院の基本的な姿勢として、「愛情と奉仕の精神」を忘れない、高齢者やハンディキャップのある人には、キユア(治療)よりケア(介護)に力点を置くことをモットーとし、1階ロビーや待合室に張り出しました。



秋高東京同窓会会長  
橋本 五郎

八月二十二日に宇都宮御苑で行われた葬儀・告別式には、鷺谷先生と深いお付き合いをしていた秋高三十九年卒の秋山秀昭さん、松村征彦さん、佐々木偉義さんと一緒に参列し、弔辞を述べました。「鷺谷先生には青年のような若々しい情熱がありました。その情熱を支えていたのは、医師としての強い使命感と生きとし生けるものの命を大切にする心でした」と述べました。先生は故郷をこよなく愛し、八郎潟町の名誉町民第一号にもなりました。心からご冥福をお祈りしたいと思います。(橋本五郎)

**11/28**  
午前 10 時～  
(予定)

**南極探検 100 年  
記念イベント**

芝浦埠頭公園 / 芝浦港南区民センター  
埠頭公園では白瀬氏の親族も迎えて偉業に思いをはせます。区民センター (JR 田町駅より徒歩8分) のホールでは、南極探検のパネル展示、南極の隕石展示、フィルム上映の他、ステージイベントでは「わらび座」がミュージカルを披露します。他にも秋田と友好を深めるふれあいコーナーなど盛りだくさんです。

**ふるさとへのヒーローを出航記念碑のある  
港区民とともに祝おう!**

# 同期会 だぶり

## 昭和 37 年卒 37 会

秋高 S37 卒首都圏同期会(以下、S37 卒東京同期会と言う)は、平成元年に、有志によって東京で結成され、その後段々と近隣県へと拡大して行ったものです。

S37 卒東京同期会も、今年(平成 22 年)で、設立 22 年を迎えることとなります。現在、名目上の会員は、約一四〇名。東京を始め、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県、神奈川県、山梨県と各県に散在しております。

この様な同期会行事は、インターネット上でも、現在公開しております。是非ご覧になってください。秋田高校同窓会を検索すれば見られると思います。

S37 卒東京同期会は、秋田に在る S37 卒同期会の東京支部的機能を果たしているもので、独立しているものではないです。秋田とは、密接な連絡を取って会を進行させているものです。昨年、東京在住の同期会員が、秋高同窓会の総会(秋田市)で、講演をしたことから明白なことです。



平成 18 年の同期会、於：新宿 旬菜みずほ

今後、S37 卒東京同期会を、益々楽しく発展させるため、皆で頑張りましょうと話している所です。

(S37 卒東京同期会幹事、伊藤清信)

## 昭和 48 年卒 48 会

あゝ頃。映商・イージーライダー。催し…札幌オリンピック。秋高祭テーマ…逆流に抗して。歌手…郷ひろみ。そして…。

三十数年の時を経て、かつての秋高生達が集う。今回はフランス料理とワインだ。議論好き、勉強好き、運動好き、ロック好き、反体制派…、おおよそ社会の縮図と見紛うかの如き集団だった若者達が年齢を重ね、しかし集まると一瞬にしてあの頃に帰る。

秋高 OB、OGらしく、その職業も金融、商社、製造、教師、医師他多岐に渡る。故郷秋田の話、母校回顧や失恋自慢?まで出るだけでなく、自身の職業からの色々な助言や、人生観披露があったりで、大いに盛り上がり聞き入る。同窓同士ながら自分の日常と異なる話に接する事ができるのも、本会の魅力の一つです。女性を含めたほぼ全員が、二次会まで参加するのはなかなか見られない風景と思います。「全員必ず元気で来年も集い、今度は違う料理を楽しもう!」の幹事の一声が毎回の締め言葉です。秋高卒の、秋田出身のアイデンティティーに浸れる時です。



(大橋 朗)

# 秋高連活動報告

皆さん「あきこうれん」を知っていますか？

①秋高連「在京秋田県高等学校同窓会連合会」は、秋田県内各高校の「同窓会・東京支部」の集まり（連合会）です。

現在、県北17校、県央18校（秋田市内10校）、県南12校、合計47校の「同窓会・東京支部」が参加（加盟）しています。

21年度の主な活動としては、皇居見学会、日光親睦旅行、迎賓館見学会、全体総会（アルカディア市ヶ谷、約三五〇名参加）、秋田県東京事務所との交換会、東大農場見学会、秋田高校との共催による「美しい（おいしい）秋田・秋祭り」、忘年会等を開催しました。

また、記録編集委員会、記念事業・行事検討委員会による内部活動も行っています。②秋高連は、昭和57年秋田高校他11校の同窓会代表が発起人会を開催、その後三回の連絡会を経て昭和61年に発足しました。

今年度設立25周年を迎えます。記念行事として、12月9日（木）「秋高連・25周年記念フェスタ」を計画しています。

③秋高連憲章を定めています。

「秋高連は、在京の秋田県高等学校同窓会それぞれの母校の伝統と校風を尊重し、各同窓会会員相互の親睦と連携を深め、われらを育ててくれた母校と秋田県勢の発展に貢献することを宣言する。」

④秋高連は、25周年を機に更に活動を充実していきます。是非、皆様のご参加とご協力をお願い申し上げます。（S42卒：大野記）



## けやき会だより

首都圏秋田市内高校同窓会・郷土会の「けやき会」は、4月から2010年度新体制となり、5月29日（日）は浅草に竿燈初登場!! 秋田市のまつり産直 in 浅草に参加。なまはげ練り歩きでもサポートしました。また7月4日（日）5日（月）は「秋田駒ヶ岳の旅」こまくさにも出会いました。本部同窓会からHP担当の松本さんもガイド役で参加、一行20名楽しい交流会でした。そして8月31日の佐倉カントリー各校対抗ゴルフコンペにも合流。次のメインイベントは11月17日の「在京秋田市政情報交換会」。市長も参加です。多くの皆さんよろしく。“オール秋田市へばあえぐどお!”です。（武内）

## 千秋公園のさくらを応援しよう

工藤（37年卒）

発心してから一年半になろうとしています。今日は千秋公園のさくら再生についての提案を聞いてください。皆様は千秋公園のさくらの現状についてご存知でしょうか。日本さくららの会の調べによると、全国100箇所あまりの桜はその75%が衰退しているとの結果です。

一般的には、桜の寿命は60年とも70年とも言われておりこれも一因でしょうが、公園では根回りが踏み固められて根の伸びが悪くなり樹勢の衰退に繋がります、別の考えでは地球温暖化の影響も指摘されているようです。

秋田では、私たちが慣れ親しんだ千秋公園のさくらも実はかなり惨めな有様です。

長いこと手をかけなかったせいか、太い枝が途中で伐られその先の細い枝とのバランスが悪く、見るに堪えない状況でした。2009年春の開花直前の様子では、つぼみが霞とともに盛り上がる景色は全く見えず、かつての面影は何処にも言う有様でした。

市では、千秋公園さくらファン্ডを設け資金面で市民からの応援を募ろうとしています。

しかしながら、市のシステムは残念ながら募金システムとは言いがたいのです。

故郷納税と同じ方法をとっているため応募の時のやり取りが行ったり来たりとなつて、まずは時間とやる気がふんだんに無ければなりません。

この問題はパンフレットを印刷しこの中に振込み用紙を刷り込んでしまうことで解消します。

ワンストップで応募ができます。

私は秋田市公園課にこんな提案を出しています。残念ながら、反応は芳しくありませんがこの提案は続けて行く考えです。

今日、皆様には現状を知ってもらいます。募金を通してさくらファン্ডを応援していただきたいのです。

電話、葉書などで市公園課へ連絡、PCでは千秋公園さくらファンドでアクセス可能です。

心だつてマッサージ  
「音あそび教室」 S56年卒

佐々木(泉谷)菜穂子  
株式会社音あそび教室代表取締役

<http://www.otoasobi-school.com/>

一人で  
考え込まないで! S44年卒

高橋 裕次郎  
弁護士・高橋裕次郎法律事務所

[y-takahashi-law@f04.itscom.net](mailto:y-takahashi-law@f04.itscom.net)

吉村 和就 S42年卒

グローバルウォータ・ジャパン代表

世界の水問題解決は  
グローバル  
ウォータ・ジャパンへ

<http://gwaterjapan.com/>

S42年卒

おもしろくてためになる!  
日本がわかる、おもしろクイズ

[www.kenmin-kentei.com](http://www.kenmin-kentei.com)

検定試験を実施中!

県民検定協会会長 宮腰亮日

[info@kenmin-kentei.com](mailto:info@kenmin-kentei.com)

他校だよりシリーズ (秋田商業)

甲子園センバツ観戦記

第82回選抜高校野球大会は3月13日に抽選会、3月21日開会式、秋商は一回戦最後の試合第6日目の3月26日(金)に北海道選抜の北照高校と対戦することが決まった。

秋商同窓会東京支部(東京雄水会)はホームページに大きく載せて「いざ、甲子園へ」と応援要請を行った。しかし春は天候不順の日が多いので天気予報を確かめてお出かけくださいと記したところ凶星、2日間も雨による順延で試合日が28日の日曜日になった。

私は同期4人で前日の土曜日から車で、しかも土日高速千円を有効利用して伊勢神宮に必勝祈願、初めて行くお伊勢参りは桜が満開で心が洗われる思いがした。その晩は甲子園へは手前130キロの三重県亀山に宿泊、日曜日の朝早く出発して8時には甲子園の入り口に到着。

前日から泊まった方、夜行バスで来た方、朝の新幹線で試合開始の9時ぎりぎり間に合った方、首都圏からはざっと40名のOBが応援に駆け付けた。

近畿圏の秋田県人会の方、雄水会近畿支部のみなさんで60名、秋田から応援列車で生徒や先生と父兄が300名、合わせて400名の応援がスタンドに陣取った。

さて4年ぶり6回目の春の甲子園出場の秋田商は過去8勝5敗と勝ち越している。今年も一回戦勝利を期待して試合開始。一回の裏、北照の攻撃、二死三塁の時に捕逸で一点、ソロ本塁打と合わせて二点与えたが、その後はピッチャーが立ち直りナイスピッチング。一方攻撃は再三のチャンスをもものに出来ず、9回ノーアウト2、3塁の最大の好機にも、3番4番5番が内野ゴロでチャンスを潰して0-2で試合終了。

完封負けでしたがグラウンドで頑張った選手たちに「よくやった」「ありがとう」と温かい拍手を送った。

試合後は甲子園駅前の日吉食堂が定番、近畿圏の方と首都圏が交じって今年は残念会でしたが、夏にはここで祝勝会をやらうと誓った。秋田高校はじめ他校の皆さんにも垣根を超えて応援していただきました。皆さん有難うございました。

(秋商同窓会東京支部 S43卒 阿部信男)



会費納入者一覧 (22年度)

平成22年6月5日現在

Table listing members and their birth years from 昭和39年 to 昭和17年, including names like 安田 恭子, 二木 猛, etc.

会費納入のお願い

本会の運営は、会員の皆さんからの会費によって支えられております。毎年度の会費の納入をよろしくお願い致します。このページには本年度の会費納入者を掲載しております。会費が未納の方は、是非本会報に郵便振込用紙を同封いたしましたので、年会費3,000円のお振込みをお願いいたします。

00150-0-353596 秋田高校東京同窓会

幹事会便り

いよいよお盆休みに何年かぶりに帰郷することにした。卒後五十年の山王中学校の同期会があるからだ。この猛暑と大混雑が予想されるなか、友人の車に同乗することになった。

もうすでに故郷に両親は亡く、兄弟も県外に出ているため帰郷する機会はおぼつたになくなってしまった。何年かおきに行なわれる中学と高校の同期会が帰るための絶好の機会になっている。年齢を重ねれば重なるほど故郷と友人に会いたい気持ちは強くなるべく故郷と友人に会いたい気持ちは強くなるべく故郷と友人に会いたい気持ちは強くなるべく...

かので秋田の復興のために、県外に出た人々の帰郷運動を盛んに行なっている先輩がいる。ビジネスや社会生活で培った経験と能力を故郷のために役立てていこう、若者だけに頼らないで熟年者ももっと活動していこうという趣旨と思う。それも帰郷して文字通り地に足をつけてやっていこうと。大変素晴らしい企画と思う。

秋田高校東京同窓会には様々な経験の蓄積や貴重なネットワークも数多くあると思う。是非、同窓会事務局まで「秋田のために」の意見や提案を頂きたいと思う。今年の小中学生の全国模試もまたトップだった。この子供たちがきつと秋田の未来を作ってくれることを願う。